

3. 注意 (I)

- (1) 粉末製品の(推奨)有効期間は6か月です(データ試験では、冷蔵下1年の保存が可能です)。
- (2) 粉末中で生菌は徐々に小塊をつくりませんが、希釈した液に懸濁物があっても問題はありません。生菌が高濃度で生存しています。2~3回振ってから使用してください。
- (3) 粉末製品を開封した後の保存は、密封して室温下または冷蔵庫に置いてください。
- (4) 希釈した菌液の残部は、冷蔵庫に保管してください。保存期間は5日ですが、濁りがでた場合にはご使用をお控えください。
- (5) 製品中の生菌は、活性の高い状態にありますが、これを不適切に再培養した場合には、本菌の活力が低減し雑菌の増殖することがあります。

4. 注意 (II) (投与に際して)

- (1) スーパービーIIは、気温5~40°Cの間で、強い活性を発現します。一方、直射日光の高温下では、菌が弱り、希釈水中では雑菌の増加することがあります。噴霧の場合、希釈した番玉菌は涼涼な場所に置き、短期間にご使用ください。なお、巣箱内は40°Cを越えることはなく(夏季日中平均温度35°C、日蜂協資料)、スーパービーIIが弱ることはありません。
- (2) また、噴霧液を調整する際に、スーパービーIIを砂糖などの栄養物と共に希釈しないでください。砂糖などが濃縮し、(巣箱中の)雑菌の増加や汚れの原因となります。
- (3) スーパービーIIを糖蜜液、代用花粉などに混合し、飼料として給餌する場合、長期間巣箱に放置すると、劣化して善玉菌の活力の低下する場合があります。長期間巣箱内に設置するよりは、限定了期間に、集中的に給餌するようにして下さい。(小皿をご用意いただき)1箱につき100mLほどの糖蜜・スーパービーの混合体を給与、3~4日で消費するような方法をお勧めします。
- (4) 空の巣箱を、希薄塩素液等で消毒・乾燥した後にスーパービーIIを噴霧すると、効果がより向上します。ただし、消毒液などの残留にはご注意ください。なお、希薄塩素液は約2日で蒸発します。
- (5) スーパービーII液は成蜂や蜂児に噴霧しても、問題はありません。
- (6) ハチミツ中でスーパービーIIの生菌は、大量に添加(例:10%)しなければ増えません。そして安全性試験を通過した自然細菌のため、スーパービーIIがハチミツにかかっても問題はありません。
- (7) 投与頻度については、月に約1回、蜂群の活性低下時期には月に2~3回を目安としてください。
- (8) スーパービーIIについて、抗菌(抗生)物質と併用した場合には、菌数及び活力が低減します。

表示票 (A 飼料)

製造年月: 製品に記載

飼料の名称・種類: シュードモナス菌芽結乾燥混合飼料

(通称: スーパービーII)

製造業者: バイオプロジェクト株式会社

所在地: 宮崎県宮崎市築る坂2丁目12-3 (〒880-0947)

原材料名: モルト粉末、酵母抽出物、ブドウ糖(砂糖)、
キチン・キトサン、*Pseudomonas sp. MS-J* 株、
乳酸菌・ビフィズス菌粉末

バイオプロジェクト株式会社

宮崎県宮崎市築る坂2-12-3 (本社)

電話 0985-41-5667 (代表)

FAX 0985-53-5648

Email: bioprojects@peace.ocn.ne.jp

Home page: www.bioproject.co.jp